

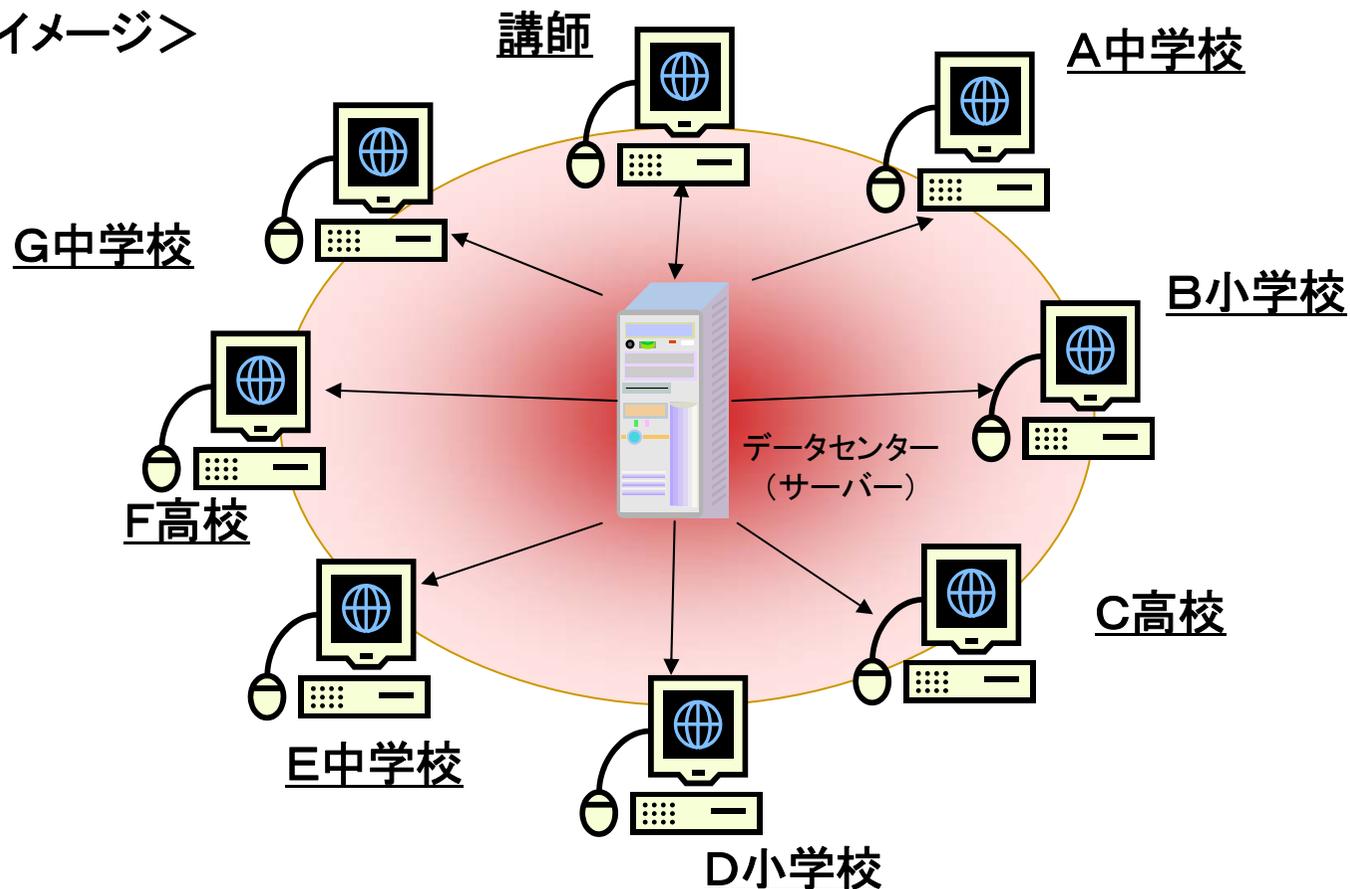
「アキュミート」導入事例

事例1 A県 県庁(教育委員会)が導入(2005年4月～)

(内容) 県立高校・中学校・小学校等の教育機関160拠点、約10万人がeラーニングまたは不登校児童のコミュニケーションツール、父兄とのコミュニケーションツールとして利用

(効果) 遠隔地での同時講習が可能となり、学習指導効果がアップ。

<活用イメージ>



セミナー実施時には最大360ユーザー同時アクセス可能

事例2 B大手スーパーで活用(2003年8月～)

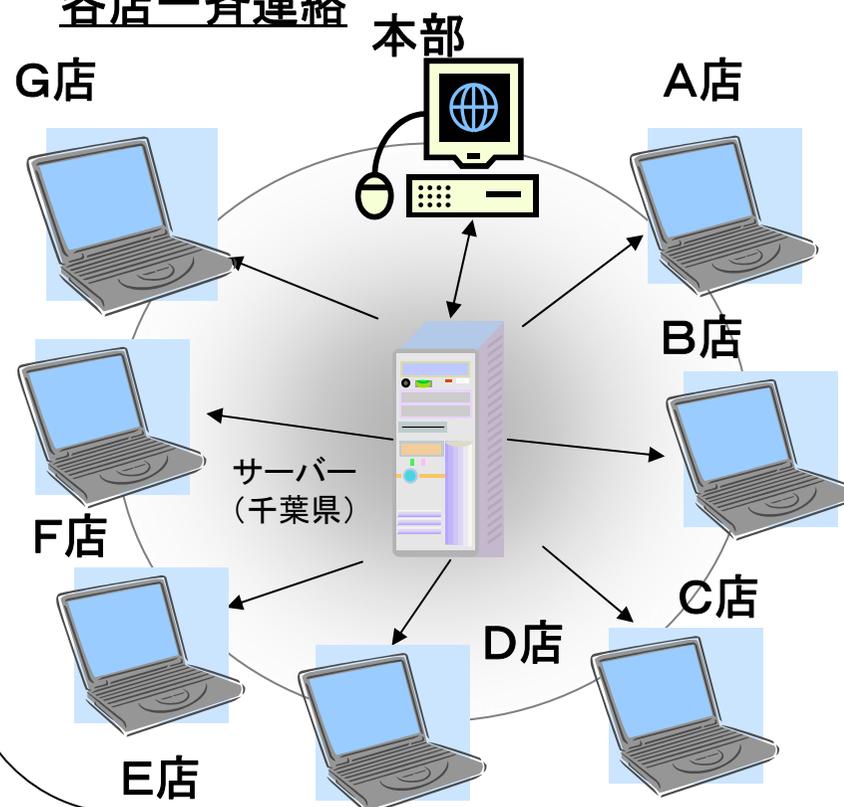
(会社概要) 約7万人、全国約380店舗

(内容) 店長会議や各店一斉通達の利用、各店舗の朝夕礼にも利用。
グループ店との情報共有としても利用。

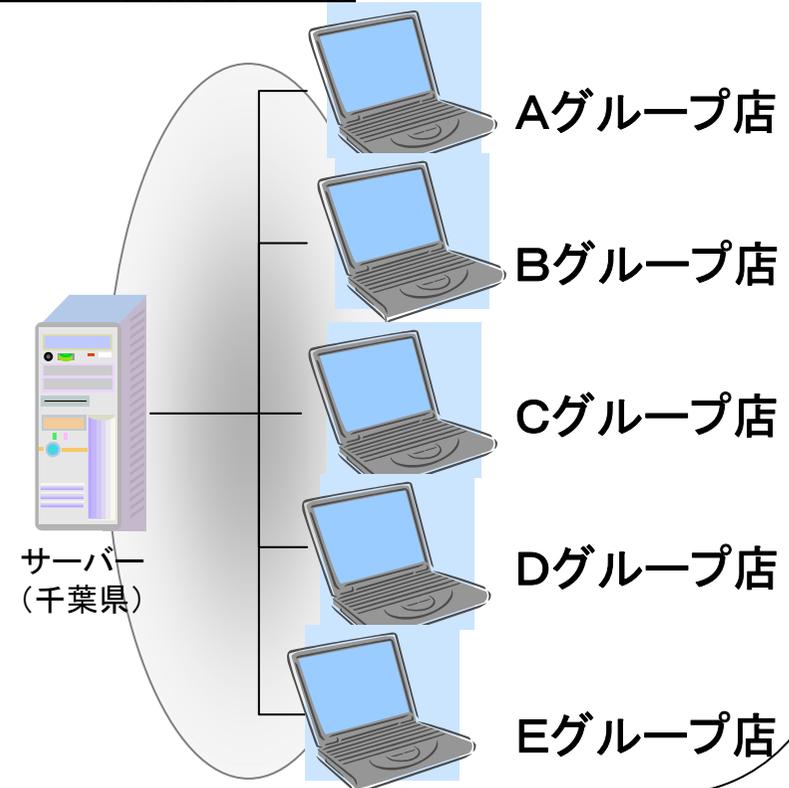
(効果) 全店リアルタイムでの情報交換が可能となり業務効率がアップ。

<活用イメージ>

各店一斉連絡



グループ間情報共有



事例3 C大手営業会社で活用

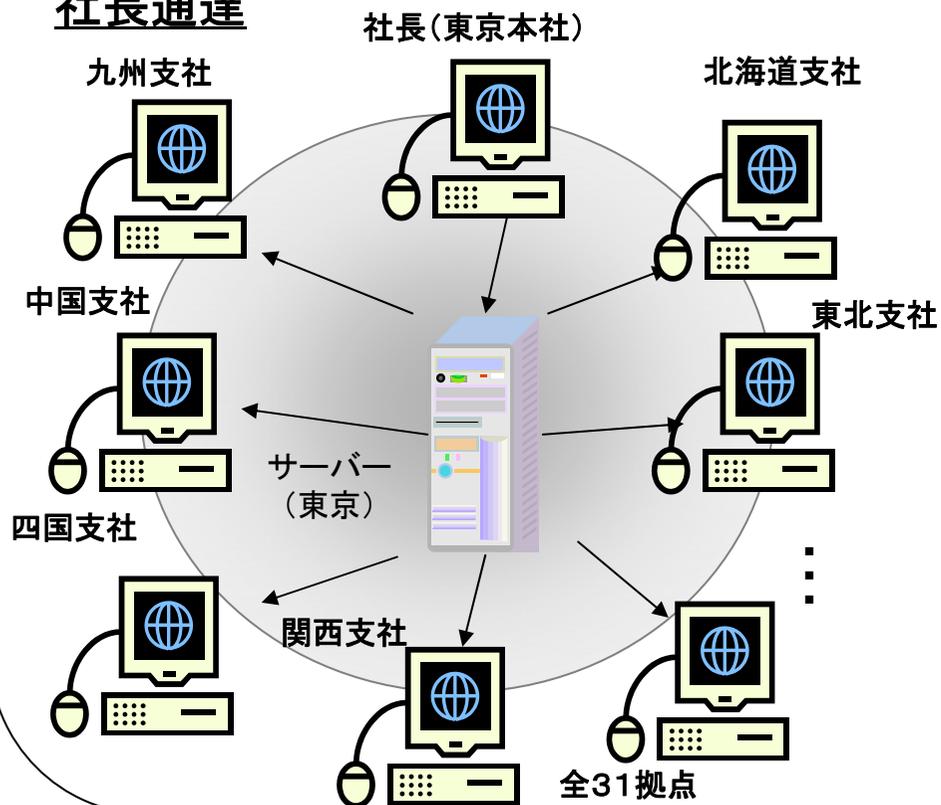
(会社概要) 全国に31拠点をもち営業会社

(内容) 全国に支社を持つ営業会社の連絡網として利用

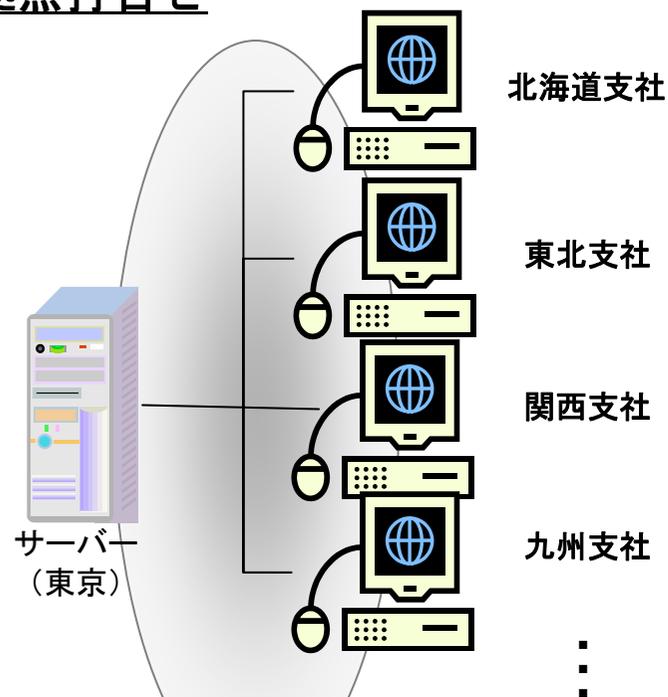
(効果) 定例の支社間会議にかかる出張費用の削減に成功。情報共有もスムーズになった。

<活用イメージ>

社長通達



各拠点打合せ

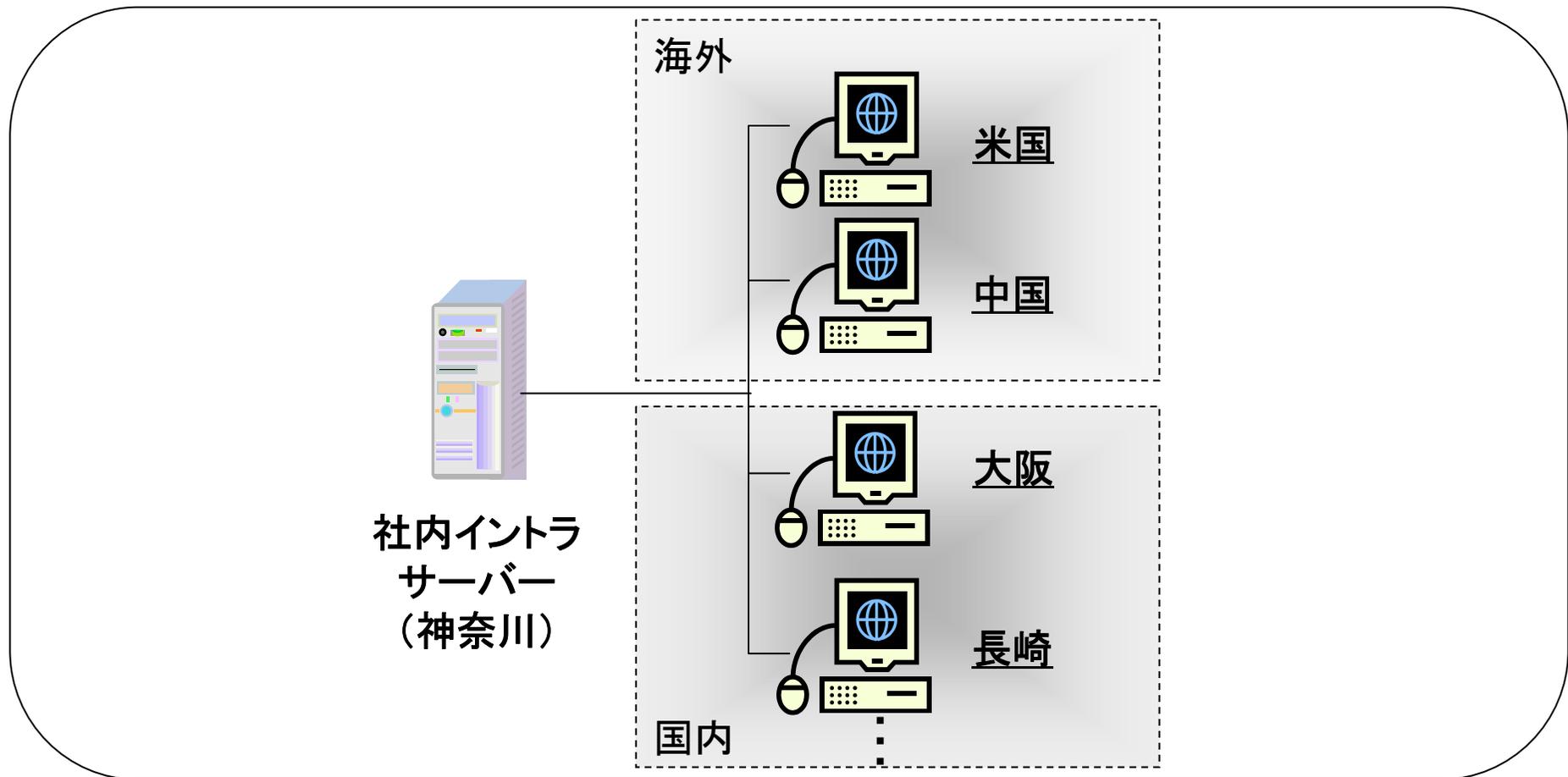


事例4 D大手重工メーカーで活用

(従業員数) 3万人、国内10事業所、海外6事業所

(内容) 国内各研究所、海外事業所との会議を週数回実施。

(効果) ファイル共有によるミーティングにメリットがあり、今では社内の重要インフラとなっている。



APEC (アジア太平洋経済協力閣僚会議) で活用

<国際的な技術評価を得ております>

活用風景

